

人工膝関節全置換術および人工股関節全置換術を受けられた患者様へ

研究課題名

人工膝関節全置換術および人工股関節全置換術後の社会経済的要因と術後成績の関連性

研究の目的

本研究は、2022～2024 年に初回の人工膝関節置換術（TKA）または人工股関節置換術（THA）を受けた患者を対象に、社会経済的要因（Social Determinants of Health, SDOH）が術後転帰に及ぼす影響を明らかにする観察研究です。SDOH は独居の有無、就労状況、栄養状態（GNRI）、歩行能力などで評価します。主要評価項目は術後の死亡、再手術、再入院とし、術後合併症や疼痛を副次評価項目として解析します。患者背景、BMIなどを交絡因子として調整し、SDOHが術後アウトカムに及ぼす影響を検討します。

研究の方法

本研究は、多施設共同による後ろ向き観察研究です。2022 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに当院および共同研究施設に入院し、に人工膝関節置換術（TKA）および人工股関節置換術（THA）を受けた患者さんを対象とします。診療録、看護記録、リハビリ記録、画像情報など既存の診療情報を基に匿名化データを作成し解析します。新たに試料や情報を取得することはありません。

個人情報の取り扱い

研究に使用するデータはすべて匿名化し、個人を特定できる情報（氏名・カルテ番号など）は研究用データに含めません。対応表は院内の研究責任者が電子カルテネットワーク上に厳重に保管し、外部に持ち出すことはありません。研究成果を学会や学術誌で発表する際にも、個人を特定できる情報は一切公表されません。

研究期間

倫理審査承認後から 2026 年 12 月 31 日まで（解析・報告を含む）

研究責任者

協立総合病院 整形外科 医長 山本乃利男

共同研究機関

川崎医科大学病院など

研究への参加を希望されない場合

本研究は通常診療に影響のない後方視的研究ですが、ご自身の診療情報が研究に使用されることを希望されない場合は、下記までお申し出ください。研究責任者が速やかに該当データを削除します。申し出をされても診療上の不利益は一切ありません。

お問い合わせ先

協立総合病院 整形外科
研究責任者 山本乃利男
電話：052-654-2211（代表）

本研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」に基づき、みなと医療生活協同組合協立総合病院 倫理委員会の承認を受けて実施しています。